

# 授乳アセスメントシート① (聞き取り票)

## 授乳アセスメントシート

※個人情報を含むため、取り扱いに注意

年 月 日

避難状況	<input type="checkbox"/> この避難所に避難中 <input type="checkbox"/> 在宅避難（自宅・親族宅・その他（ ）） <input type="checkbox"/> 車中避難 <input type="checkbox"/> その他（ ） 住所： 連絡先：
お母さんのお名前	(ふりがな)
授乳中のお子さんのお名前	(ふりがな)
言語（視聴覚等障害・日本語の理解度）	視聴覚等障害無・有：見る・聞く・話す・読む 使用言語（ ） 翻訳者有 翻訳アプリ 筆談 その他
家族構成	夫（パートナー）、子ども 人、他（ ）

### ○授乳等の状況

①授乳中のお子さんの月齢	カ月
②お子さんは元気ですか？ おしっこ・うんちはどうですか？	元気 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 普段とちがう（ ） おしっこ（おむつの濡れ） <input type="checkbox"/> 1日6回以上 <input type="checkbox"/> 1日6回未満 うんちの状態 <input type="checkbox"/> 普段どおり <input type="checkbox"/> 普段とちがう（ ）
③赤ちゃんの病気・アレルギー・障害など	無 有(現在は落ち着いている):( ) 有(現在症状有り):( )
④お母さんの病気・不調・障害など	無 有(現在は落ち着いている):( ) 有(現在症状有り):( )
⑤災害前の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳とミルク c. ミルクのみ
⑥現在の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳とミルク c. ミルクのみ d. 何も飲めていない
⑦直接授乳以外で（ミルク等）足しているものがあれば量・回数・方法	搾母乳（ <input type="checkbox"/> 手・ <input type="checkbox"/> 搾乳器）・ミルク・その他（ ） 1回（ ）ml x（ ）回/日 哺乳びん・コップ・その他（ ）
⑧母乳分泌について	母乳分泌に不安が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 母乳分泌を増やすこと、母乳再開に関心が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
⑨離乳食の状況	<input type="checkbox"/> 始めている <input type="checkbox"/> 始めていない [ 回/日 硬さの目安：ヨーグルト・豆腐・バナナ・肉団子]

### ○持参したもの

	あり	なし	不足
母子手帳			
哺乳瓶		本	
人工乳首（ニップル）		個	
粉ミルク	g 缶/バック	個	
アレルギー用粉ミルク	g 缶/バック	個	
液体ミルク	ml	本	
調乳用の水	ml	本	
哺乳瓶洗浄・消毒用品		日分	
おむつ	サイズ：	枚	
おしりふき		バック	

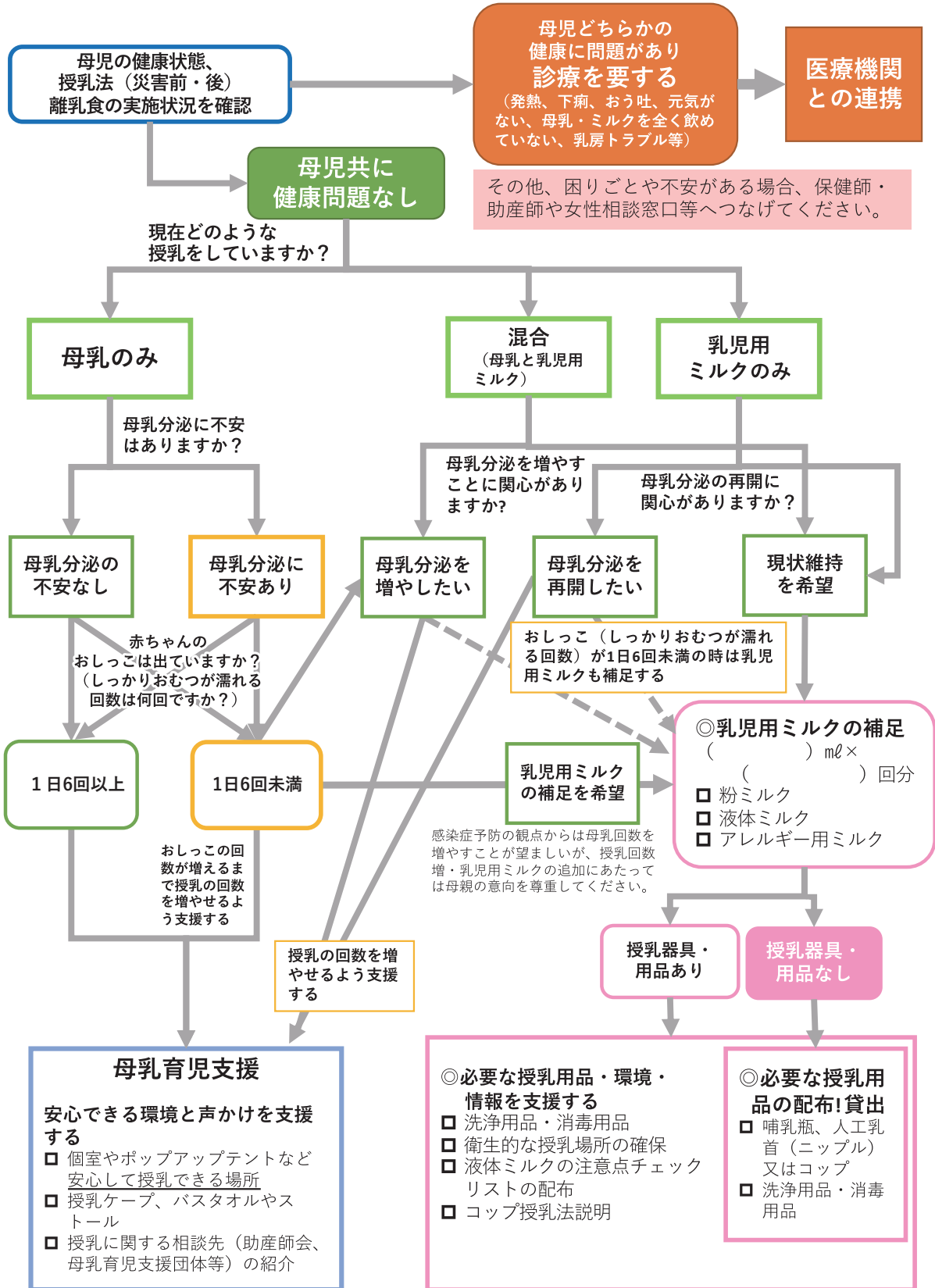
### 不安、心配なこと

※必要な物資、ケア、健康状態に加え、家族間の悩み等についても拾い上げ、専門機関等につなげてください。



# 授乳アセスメントシート② (フローチャート)

## 授乳状況アセスメントシート (フローチャート)



第1部

第2部

第3部

# 授乳アセスメントシート③ (配布リーフレット)

## ○液体ミルクの注意点チェックリスト (液体ミルクと共に配布)

**液体ミルクを使用するお母さま、ご家族の方へ  
災害時に安心して使うためのチェックリスト**

このたびの災害では、ライフラインが不十分の中で、赤ちゃんにできるだけ安全にミルクをあげるように心を配っていらっしゃるでしょう。液体ミルクは、菌の被害がなく搬送されており製造で検出可能なので、災害時には有効です。液体ミルクを使用する際には製品の説明書に従ってください。一般的な準備や保存上のチェック項目には以下のようなものがあります。項目をチェックしましょう。

<b>開封前</b>	<p><b>賞味期限までは常温*で保存可能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 賞味での保存は想定されています。できるだけ冷蔵保存します。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷凍保存はできません。</li> <li><input type="checkbox"/> 賞味期限を確認し、期限切れのものは廃棄します。</li> <li><input type="checkbox"/> 賞味のものには開封方法に注意します。 (例：賞味式 日/月/年；凍蔵式 月/日/年)</li> </ul>
<b>飲ませる準備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用前に手を清潔にします。</li> <li><input type="checkbox"/> 液体ミルクパッケージに傷や破損がないこと。蓋が口がれていないことを確認します。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋蓋が均一になるように、よく振り混ぜます。</li> <li><input type="checkbox"/> ストロウの先や蓋の注ぎ口に手を触れないようにして清潔な容器に移します。</li> </ul> <p><b>清潔な容器とは？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上記ごとの使い捨て人工乳製法が対応していないタイプは、授乳用の清潔な容器が必須です。</li> <li>● 繰り返し使うタイプの人工乳製法や洗浄しにくいアタッチメントは災害時の使用には適さない。</li> <li>● 清潔な哺乳びん・人工乳製法が入らない。または十分に洗浄が困難でできない場合、使い捨ての紙コップなどを利用できる**。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 容器に解した後、凍固・分離・臭気がないことを確認します。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋の口に飲ませてください。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋の口は以下を留意しましょう。             <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製品の説明書に従い入瓶まで運ぶ。</li> <li><input type="checkbox"/> 電子レンジや沸騰など高温になる加熱は避ける。</li> <li><input type="checkbox"/> 紙製パッケージ（紙・紙パック）のままの消費はできません。</li> <li><input type="checkbox"/> いっぺん蓋のたまりや飲み残しは、絶対に再飲ませず廃棄する。</li> <li><input type="checkbox"/> 赤ちゃんが飲み残した分は必ず廃棄しましょう。口をつけていなくても菌の繁殖はできません。</li> </ul> </li> </ul>



\* 日本産科産科「災害時に乳幼児を守るための災害ハンドブック」では25℃以下、日本工業規格 (JIS) では常温を5℃～35℃と定めています。  
\*\* 詳しくは、母と子の育児支援ネットワーク「災害時の赤ちゃんの栄養」を参照してください  
「災害時の赤ちゃんの栄養」: <https://i-hahatoko.net/?p=745>

作成：母と子の育児支援ネットワーク (<https://i-hahatoko.net/>)  
2020年1月発行

出典：  
母と子の育児支援ネットワーク  
「液体ミルクを使用するお母さま、ご家族の方へ」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2018/07/液体ミルクを使用するご家族の方へ.pdf>  
「災害時の赤ちゃんの栄養」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2018/06/災害時の赤ちゃんの栄養カラー.pdf>

参考：  
母と子の育児支援ネットワーク  
「コップ授乳」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2020/04/cupfeeding.pdf>

## ○災害時の赤ちゃんの栄養 リーフレット (授乳室や乳幼児用物資配布場所に配布)

**災害時の赤ちゃんの栄養**

～「離れた」なんて言えなくて泣き止まないお母さんへ～  
赤ちゃんの栄養を困ったときは

**乳児用ミルクをあげているお母さんへ**

ミルクを確保し、できるかぎり満量に調乳し、うと気を張りつめておられることでしょう。  
★粉ミルクは70度以上で調乳する（一歩間違えて熱いうちに溶かす）ことができます。  
★お湯を沸かすことができません。  
★お湯を沸かすことで調乳することが難しく、時には、使い捨ての紙コップが役に立ちます。  
★調乳後の粉ミルクも紙コップで飲ませた方が効果的です。

**コップで飲ませる方法**

★コップが下腹に軽くふれ、コップの縁が上唇の外側にふれるように  
★コップを唇につけたまま、赤ちゃんが自分で飲むようにする  
★赤ちゃんの口の平にミルクを注ぎ込まず、注ぎ口を注ぎ口にして注ぎましょう

**赤ちゃんを落ち着かせ、ママも肩の力を抜くために**

- ★たくさん抱っこ
- ★顔と顔をふれあわせ
- ★スキンシップ
- ★乳児を保護でもかまわない
- ★深呼吸
- ★子育てママが集まって情報交換
- ★前や背中でのマッサージ
- ★気持ち悪いものをもらう

**困ったときに**

★災害時の母乳育児相談～よく聞かれる質問  
[https://japan.org/faq\\_saigai.html](https://japan.org/faq_saigai.html)

★母乳育児や乳幼児の栄養などの相談窓口  
[hisaai\\_support@japan.org](mailto:hisaai_support@japan.org)

- 1) お名前 2) お住まいの地域
- 3) 相談内容
- 4) 電話番号・メールアドレスを  
をご希望かを記入して送ってください

**母乳をあげているお母さんへの情報は裏面です**

母と子の育児支援ネットワーク「災害時の母と子の育児支援ハンドブック」 <https://i-hahatoko.net/>

**災害時の赤ちゃんの栄養**

～「離れた」なんて言えなくて泣き止まないお母さんへ～  
赤ちゃんの栄養を困ったときは

**母乳をあげているお母さんへ**

母乳には免疫が含まれているので、あげ続けていると赤ちゃんが病気にかかりにくくなります。  
★赤ちゃんが泣き止まないときは、おっぱいを吸わせましょう。  
★スキンシップをたくさん取りましょう。  
★できるかぎり、リラクゼーションして過ごしましょう。  
★一時的に母乳が足りなくなっても大丈夫です。  
★赤ちゃんが母乳を吸うことで母乳の分泌が増えていきます。  
★足りなくなったとしても、赤ちゃんが十分に母乳を飲んでいるので不安にならないうちに、おしっこやウンチの回数を見ます。  
★おしっこやウンチがいつもより多いと、母乳不足のサインです。  
★もし、いつもより少ないと感じたら……、医師や保健所に、連絡なく相談しましょう。

**困ったときに**

★災害時の母乳育児相談～よく聞かれる質問  
[https://japan.org/faq\\_saigai.html](https://japan.org/faq_saigai.html)

★母乳育児や乳幼児の栄養などの相談窓口  
[hisaai\\_support@japan.org](mailto:hisaai_support@japan.org)

- 1) お名前 2) お住まいの地域
- 3) 相談内容
- 4) 電話番号・メールアドレスを  
をご希望かを記入して送ってください

**乳児用ミルクをあげているお母さんへの情報は裏面です**

母と子の育児支援ネットワーク「災害時の母と子の育児支援ハンドブック」 <https://i-hahatoko.net/>